

平成十九年度
高等学校入学者選抜学力検査問題

第一部

国語

注意

- 1 問題は、一 から 四 まであり、7ページまで印刷してあります。
- 2 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。
- 3 問いのうち、「……選びなさい。」と示されているものについては、ア、イ、ウ、……の記号で答えなさい。

一

次の詩を読んで、問いに答えなさい。

(南郷芳明「未知の樹」による)

問一 〓線「雪よ」とありますが、これと同じ用いられ方をしている「よ」を、ア～エから
選びなさい。

ア 見よ、あれが富士山だ。

イ みんなでやってみようよ。

ウ わが子よ、元気であるか。

エ 私が生まれたのは十一月よ。

問二——線「とすれば」が表していることを、「①」が、「②」だとすれば」とことは補って表現するとき、①、②に当てはまる最も適当なものを、ア、エからそれぞれ選びなさい。

ア 人の心の美しさ

イ 見せるための美しさ

ウ 何のためでもない美しさ

エ 正六角形の不思議な花の美しさ

問三 第四連について説明した文として最も適当なものを、ア、エから選びなさい。

ア 雪の美しさは、内に秘められたものの美しさによって支えられているということを、人の行為と心との関係に重ね合わせて表現している。

イ 雪の花の美しさは、外見の神秘的な美しさによって一段と強調されるということを、人の行為と心との関係に重ね合わせて表現している。

ウ 人の心の美しさは、外見の神秘的な美しさによって引き立てられているということを、雪の花の形と力との関係に重ね合わせて表現している。

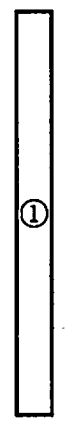
エ 人の行為の美しさは、内に秘められたものの美しさによって一層高められるということを、雪の花の形と力との関係に重ね合わせて表現している。

二

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

問一 ― 線1、2、3の読みを書きなさい。

問二 ― 線A「一平の目は……注がれていた」から―線B「一平は……白い犬を見た」までの場面で、一平が考えたことと、一平の気持ちが克夫の行動によって移り変わる様子を、次のようにまとめるとき、①、②に当てはまる最も適当な一文を、それぞれ文中から書き抜きなさい。

一平が考えたこと 一平の気持ち		克夫の行動	
	・ 克夫は、どちらの犬をくれるのだろうか。	・ 期待	
	・ 克夫は、本当は子犬を自分にくれたくないのではないか。	・ 不安	
②	へ喜	び	白い子犬を抱えて「決めた」と言った。

問三 ― 線「丁寧にお礼を言った」とありますが、この場面でのお礼のことばを、あなたなりに考えて書きなさい。ただし、お礼のことばは克夫の父と母に対するものとし、また、何についてのお礼であるのかがわかるようにすること。

問四 ― 線1「ホッとため息をついた」とありますが、一平がため息をついた理由として最も適当なものを、ア～エから選びなさい。

ア 暗くなる前に自分の家まで帰ることができるだろうと思ったから。

イ 克夫が子犬を取り戻しに来ることは、もうないだろうと思ったから。

ウ 浮かんできた子犬の名前を、思いきり声に出して言えると思ったから。

エ 初めて会った克夫の両親に、失礼なく接することができたと思ったから。

問五 ― 線2「その波を動かしているのさえ、一平自身のような気がした」とありますが、このように自分が何でもできるような気がしたのは、一平が、何をしたことさきつかけに、どのような気持ちを味わったからですか、文中のことばを用いて四十字程度で書きなさい。

三

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

問一 ―線1、2、3を漢字で書きなさい。

問二 ―線「情」と旁が同じで偏が異なる漢字のうち、次の□①、②に当てはまる漢字を書き入れ、二字の熟語をそれぞれ完成させなさい。ただし、①、②には異なる漢字を書き入れること。

快

①

②

求

問三 ―線1「ダイヤモンドと石墨という二つの鉱物がある」とありますが、この二つの鉱物の違いはどのようなことによつて生じると述べていますか、ア―エから選びなさい。

ア 化学的要因が同じで、物理的要因も同じであることによつて生じる。

イ 化学的要因が同じで、物理的要因が異なることによつて生じる。

ウ 化学的要因が異なり、物理的要因が同じであることによつて生じる。

エ 化学的要因が異なり、物理的要因も異なることによつて生じる。

問四 ―線2「特急列車」とありますが、筆者がキンバーライトを「特急列車」にたとえた理由を、次のように説明するとき、□に当てはまる表現を三十字程度で書きなさい。

キンバーライトを「特急列車」にたとえたのは、キンバーライトのマグマが、
□からである。

問五 ―線3「過去からの手紙」に書かれた文章を読み解く」とありますが、岩石という「過去からの手紙」に書かれた文章を読み解くとき、どのようにすると、どのようなことがわかると筆者は考えていますか。文中のことはを用いて四十五字程度で書きなさい。

四

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

(本居宣長「排蘆小船」による)

問一——線1「たとへば」とありますが、この後、木をたとえに用いて述べているのはどの文までですか、その文の最後の七字を書きなさい。ただし、句読点も字数に含めること。

問二——線2「悪しきを厭はずは」とありますが、ここではどのようなことを気にしないというのですか、最も適当なものを、ア―エから選びなさい。

ア 悪い木を伐ること

イ 悪い木材を用いること

ウ 悪い歌を詠むこと

エ 悪いことばを得ること

問三 この文章の内容に合うものを、ア―エから選びなさい。

ア よい歌を詠むためには、歌に用いることばを取捨選択しながら、できるだけ数多くの歌をつくるように努力するべきである。

イ よい歌を詠むためには、木を伐って木材として利用しようとするときと同じように、用いることばを厳しく選ぶべきである。

ウ よい歌を詠むためには、広い範囲のことばを自由自在に用いながら、ありのままの心情を素直に表現するべきである。

エ よい歌を詠むためには、木の曲がりや節などを活用しようとするときと同じように、ことばを広く用いるべきである。

第一部 国語

正 答 表

問題 番号	一			正 答	配 点	採 点 基 準	
	問 三	問 二					問 一
		②	①				
ア	ウ	エ	ウ	3	③	①	
二	問 五	問 四	問 三	問 二		問 一	
				②	①		
							完全解答
	イ	イ	イ	イ	3	⑩	⑨
三	問 五	問 四	問 三	問 二		問 一	
				②	①		
							完全解答
	イ	イ	イ	イ	3	⑩	⑨
四	問 五	問 四	問 三	問 二		問 一	
				②	①		
							完全解答
	イ	イ	イ	イ	3	⑩	⑨
計	問 三	問 二	問 一	問 二		問 一	
				②	①		
							完全解答
	イ	ウ	イ	ウ	3	⑩	⑨

60	3	3	3	5	4	3	3	2	2	2	6	3	2	2	2	2	2	3	3	3
	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵

一 問三

1 お礼のことが、克夫の父と母に対するものであることが踏まえられ、赤瓜の漬物でもてなしてくれたことや子犬をくれたことなど、何についてのお礼であるのかわかるように適切に表現されているものを正答とする。

2 表現の稚拙なもの、不十分なもの、表記上の欠陥のあるものについては、各一点を減じる。

3 減点の結果がマイナス点にならないようにする。

問五

1 ①「子犬に（自分で）名前を付けた」とこと、②「大人になつていくような」気持ちを味わったことの二点の関係が適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は三点を減じる。

2 字数については、解答欄のわく内で答えるものとし、それを超えるもの、または、極端に少ないものについては、各一点を減じる。

3 その他については、問三の採点基準2、3に準じる。

二 問四

1 「ダイヤモンドを猛スピードで地表まで運んできた」ことが適切に表現されているものを正答とする。

2 その他については、二の問三の採点基準2、3並びに三の問五の採点基準2に準じる。

問五

1 ①岩石に含まれる「一つ一つの鉱物が持つ履歴を積み重ねていく」とこと、②「岩石の歩んだ歴史」がわかることの二点の関係が適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は三点を減じる。

2 その他については、二の問三の採点基準2、3並びに三の問五の採点基準2に準じる。

三 問五

1 ①岩石に含まれる「一つ一つの鉱物が持つ履歴を積み重ねていく」とこと、②「岩石の歩んだ歴史」がわかることの二点の関係が適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は三点を減じる。

2 その他については、二の問三の採点基準2、3並びに三の問五の採点基準2に準じる。

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。